

花巻地方振興局

花巻市花巻町1-41
☎0198(22)4911

「笑い」を通じ地域文化の
創造と世代間交流を



東和町で「どうわ落語塾」が開講し、十月三十一日の第一回公演におよそ二百五十人の町民が集まりました。この落語塾は、子どもたちを対象に地域に伝わる民話や伝統を「落語」として学び、郷土理解と世代間交流に生かしていこうというものです。今後は、町内の小学校を巡回しながら落語教室を開催し、将来的には、創作落語の制作・発表を予定しています。

千厩地方振興局

東磐井郡千厩町千厩北方85-2
☎0191(52)4901

村中に響き渡る世界の音楽



「フランス国家警察音楽隊特別演奏会」が、十月十二日、室根きらめきパーク体育館で開催されました。この演奏会は「日本におけるフランス年」の日仏交流行事として札幌、福岡など全国各地で開催され、東北では室根村が唯一の開催地となりました。当日は、県内外から千人以上の観客が詰めかけ、演奏に惜しみない拍手が送られ、アンコールが繰り返されました。

水沢地方振興局

水沢市大手町1-2
☎0197(22)2811

ジャンボ巻き寿司で
連携交流!



大勢の市民により長さ百三十九mの太巻き寿司が作られた

胆江地方と秋田県を結ぶ国道397号沿線市町村の連携促進をねらいに「ルート397 連携交流フェスタ in 水沢」が開催されました。当日は、沿線八市町村の自慢の鍋料理をふるまう「連携百人鍋」や、国道397号の総延長(百三十九km)にちなみ、百三十九mの巻き寿司づくりなどが行われ、秋深まる水沢公園を会場に、「食」を通じた交流でさまざまな深められました。

遠野地方振興局

遠野市六日町1-22
☎0198(62)9930

短冊に新しい年への願いを込めて
「遠野郷冬のたなばた」開催



「昨年冬のたなばた」

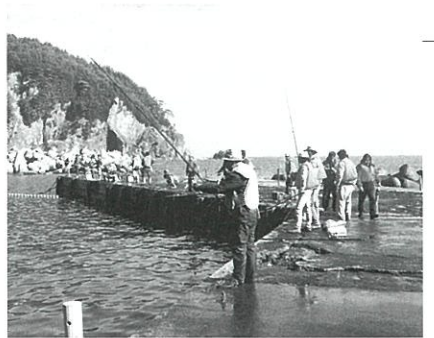
今年も「遠野郷冬のたなばた」が十二月十二日、イルミネーションで飾られたJR遠野駅前を主会場に、短冊を燃やすファイヤーストームやあんべ光俊さんのコンサートなど盛大に開催されます。また、「魚彩王国ふるさと見本市」のプレイベントも同時開催され、中華料理でおなじみの周富輝さんの公開調理とトークショーも楽しめます。

(問い合わせ先：遠野市商工観光課 ☎0198(62)9931)

宮古地方振興局

宮古市五月町1-20
☎0193(64)2211

本州初!!
迫力満点の海サケ一本釣り



十月から十一月にかけて、田老町小堀内漁港、田野畑村羅賀漁港で本州初の試みの海サケの一本釣りが行われました。えさ釣りとルアー釣りの両方が楽しめる、多くの釣りファンが挑戦しました。数十センチもある海サケを釣り上げる感触はまさに爽快そのもので、多少の天候の影響はありましたが、イベントは盛況のうちに終了しました。

二戸地方振興局

二戸市福岡字八幡下11-1
☎0195(23)9201

めざせオリンピック!
カシオペア杯カーリング大会



十一月七、八日、県北青少年の家で第五回カシオペア杯カーリング大会が開催されました。管内の中学生十二チームが参加した大会では、長野五輪代表の敦賀信人選手ら四名を講師に迎えた講習会や、オリンピックでの逸話などを披露したトークショーが行われ、子供たちは一流選手との交流を楽しみました。



各国大使と観光や交流の道を探る

増田知事が駐日各国大使と懇談しながら新たな観光振興、国際交流の道筋を探る「いわてフレンドシップセミナー'98」が10月7日、雫石町で開かれた。来県したのはブラジル、スウェーデン、エジプト、シンガポールの各駐日大使夫妻。増田知事から本県の概況を説明した後、各大使から来県しての印象や文化交流など各国の事例が紹介され、和やかな雰囲気の中、意見交換が行われた。

多彩な顔ぶれの講師と語り合う

「わたし語り」をテーマに「いわて人間学校'98」が10月17日と18日の2日間にわたって盛岡市内で開かれた。期間中は延べ2,000人が参加。エッセイストの阿川佐和子さんと作家の関川夏央さんによる「わたしの先生論」と題した講演を皮切りに、県内外の多彩な講師による講演やワークショップなどが行われ、世界に通じる岩手スタンダードの創生に向けて語り合われた。

東京・銀座に岩手発信拠点

首都圏の総合情報発信拠点としての「いわて銀河プラザ」が10月20日、東京都中央区銀座5丁目に開館した。都内に分散していた岩手ビジネスプラザ、県物産観光東京サービスセンターなどの県施設を統合、約100社が1,300種類の県産品を展示・販売する。同日、開館式典がプラザ前で行われ、増田知事は「東銀座の地から岩手を発信したい」とあいさつ。増田知事、那須川健一県議会議長らによってテープカットが行われた。

初の岩手山噴火対策防災訓練

台風10号の接近による強い風雨に見舞われた10月18日、初の岩手山噴火対策防災訓練が松尾村柏台のさくら公園イベント広場を主会場に滝沢村、雫石町、西根町の4町村で行われた。37関係機関などから約4,500人が参加し、住民の避難や負傷者の救助、情報収集などの訓練を繰り返した。参加者らは火山活動の沈静化を願いながら真剣に取り組み、非常時の心構えを新たにしていた。

